



有限会社 福助ドライクリーニング SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2024年4月12日
有限会社 福助ドライクリーニング
代表取締役 河口 英一

当社の SDGs への取り組み

いつまでも清潔と快適を



幅広いニーズに応えるクリーニングサービスを通じて、皆さまの生活を彩る大切な衣類を、いつまでも着続けられるお手伝いをして参ります。

【主な取り組み】

- ・使用する方々、場所に合わせた最適なクリーニング方法の提案
- ・忙しい生活を送る方々に向けた配達サービス
- ・衣類の長寿命化を目指す修理と修繕

地球環境への配慮



限りある地球資源を取扱う企業としての責任を認識し、環境負荷軽減を推進する省エネルギー化、省資源化に積極的に取り組んで参ります。

【主な取り組み】

- ・洗剤と水の使用を削減する環境性能の高い洗濯機の使用
- ・クリーニング用エコパックの推奨、ハンガー回収箱の設置（他社ハンガーの回収可）
- ・事務所・店舗内照明のLED化

だれでもいつまでも

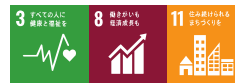


多様なライフステージにいる社員が皆、働きがいを感じられ、成長できる職場環境づくりに努めて参ります。

【主な取り組み】

- ・育児と仕事の両立ができる育児支援制度の整備
- ・ベテラン社員とのマンツーマンによるOJTの実施
- ・各種資格取得費用・講習会費用などの会社負担によるスキルアップ支援

地域から愛されるクリーニング店へ



創業 65 年以上の地域に根差した企業として、地域社会との関わりを大切に、持続可能な発展に貢献して参ります。

【主な取り組み】

- ・年齢・経験に関わらない地元人材の積極的な雇用
- ・地域町内会・学校行事への参加
- ・安全運転の徹底を目指す配達車へのドライブレコーダー設置



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。